

障害別	年齢 性別	0		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
情緒障害	来所					2		1		3		5	2	6	2	8	2	5		4	2	6	4	5	2	7	10
	巡回					2		1		36		19	3	25	36	43	8	64		9	46	13	13	12	8	26	58
	地域																			1							2
重複障害	来所							1				1				1											
	巡回							2				2															
	地域											1									1						2
その他	来所																					1				1	2
	巡回											2		1	1	1	1					1			1		
	地域																										7
小計	来所			1	1	6	3	4	5	8	3	24	14	14	7	16	6	8	5	8	9	10	9	10	6	14	15
	巡回			1	1	7	3	5	8	43	5	60	31	38	43	88	21	112	7	21	67	25	24	27	16	55	68
	地域	1	1			2	3	1	1	2	1	13	12	20	9	3	3	5	5	3	5	8	7	9	4	15	4
合計	来所			2		9		11		38		21		22		13		17		19		16		29			
	巡回			2		10		13		48		91		81		109		88		49		43		123			
	地域	2				5		2		3		25		29		6		10		8		15		13		19	
総計		2				90		31		4		82		47		7		12		12		19		27		24	
		2		2		14		11		16		123		59		35		24		27		34		30		48	
延計		2		2		100		44		52		173		128		116		131		100		68		70		147	
		4		4		114		55		68		296		187		151		155		127		102		100		195	

5 広報・啓発事業

養護教育センターの事業内容及び所員による調査・研究の成果等を広報するため、所報「養護教育」を年間4回発行したのをはじめ、研究紀要、心身障害児ハンドブック(第3集)「LD(学習障害)」及び広報パンフレット等を学校、教育機関等に配布して、養護教育の普及を図るとともに、広報誌「教育福島」、テレビ、新聞等をとおして、広く県民の養護教育に対する理解と認識を深め、人間性を重視した学校教育を推進することに努めた。

6 全国特殊教育センター協議会との連携

第14回全国特殊教育センター協議会総会・研究協議会福島大会を平成2年10月12日、13日の両日、当センター及び国民宿舎翁島荘を会場として開催した。全国40余の機関から140名が出席し、研究協議及び各センターの事業について情報交換等を行った。

第2節 心身障害児の教育相談事業

心身に障害がある就学前幼児、学齢児童生徒に関する教育相談として、障害の種類や程度に応じた適切な教育措置がとれるよう、専門的かつ総合的観点から実施してきた。

1 相談対象

心身に障害が認められるか、又はその疑いのある幼児、児童生徒が相談対象であり、障害の種類は次のとおりである。

- 視覚障害
- 聴覚障害
- 精神薄弱
- 肢体不自由
- 病弱・身体虚弱
- 言語障害
- 情緒障害
- 重複障害